
昨日 今日 明日

楓夏

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

昨日 今日 明日

【Nコード】

N1946L

【作者名】

楓夏

【あらすじ】

過ぎ去った時

閉じ込めてしまったはずの記憶
それでも想いは溢れ出て
今の私に繋がっている

時と想いの3部作

静かに

静かに流れゆくのは
ほそいほそい糸のごとき時間
なにかを探して求めてやまない心のなかを
おちる おちる

砂粒のようにちいさくて
アトムのように儚げで
すくってもすくってもこぼれ落ちる

ひとつぶの中にひとつの記憶
ひとすじの中にひとつの想い
おちて おちて
風になる

硝子の未来

はかないという言葉は
儚いと書く

人がみる夢　それが儚さ

あやふやで

危なげで

かりそめの　約束のない未来

不確かで

こわれやすくて　移ろいやすい

だけど人は知っている

ほんとうに確かなものなど

この世に

ありはしないことを

だから

すべてが夢

人はあらゆるものを夢に描く

昨日　今日　明日

昨日 今日 明日

時間は淀みなく流れていく

そう信じていた

そんなこと当たり前で

不思議だとも何とも思っていなかった

何気ない一言に傷ついたとき

取り返しのつかない焦燥に居たたまれない時

時間は悪意のあるループとなる

飛び出せないもどかしさに

未来から置いて行かれた不安に

何もかもが信じられなくなつて

繰り返す 繰り返す

過去をなぞり 過去に囚われる

前を向くのを忘れて

過去を見つめて 過去を繰り返す

ふと瞳をあげれば

その先に続く未来が見えるのに

うつむいたまま視界が閉じる

ほんの小さな勇気

ほんの些細な思いつき

目の前の細い細い光に気付いたなら

時間はまた1本の線となる

淀みなく確かな足取りを取り戻したなら

時間はやがて無限の面に拡がる

昨日 今日 明日

時間の線の流れゆく先は

決して 決して定まってはいいない

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1946/>

昨日 今日 明日

2011年10月6日22時45分発行